

宇久島の未来へ

第9号

発行人 宇久島みらいエネルギー合同会社
問合せ先 宇久島総合開発株式会社 tel.0959-57-2411
2022年6月発行



太田江地区に設置された営農型パネルの架台



太田江地区で始まった送電線の建柱



野方資材ヤード整備(太田江地区)

営農型パネルの一部設置工事進む

太田江地区の一部で営農型パネルの設置工事が進んでいます。架台の設置が進むとともに、一部ではパネ

ルの取り付けも始まっています。また、送電線の建柱も行っており、北側の野方地区を通るルートに2本を

設けて電線も架けました。強度の測定などを進めていきます。

野方配水池の近くでは、資材置き場の整備に取り組んでいます。太田江地区に配置する営農型のパネルや架台などを保管します。

シーパークホテルを活用へ

私たちは2017年に閉館した宇久シーパークホテルを購入しました。広い敷地を活かし、事務所や食堂、宿舎、資材置き場などとして活用する計画です。また、宇久町総合公園についても、佐世保市や地元の方々と協議しながら活用を検討させていただきます。

いずれの事業も安全・安心を第一に、周辺環境に配慮しながら進めてまいります。計画については、この広報紙「宇久島の未来へ」の紙面上でもお知らせいたします。

島内で埋蔵文化財 試掘調査進む 土器片、黒曜石など出土

昨年度に埋蔵文化財の調査を実施したところ、針木・十川地区と



針木・十川地区の調査地点から出土した土器片

野方地区内の計4地点から黒曜石や土器片などが出土しました。

今年度も佐世保市の指導・監督の下で埋蔵文化財調査が続けられており、事業者としても全面的に協力していく予定です。島内の皆様にご迷惑をかけないように騒音の発生などに細心の注意を払うようにいたします。

太陽光発電事業の工事に向け 追加の環境影響調査

太陽光発電事業の工事に向け、追加の環境調査を宇久島と寺島の間で実施しています。調査では海底の地形や障害物の有無の確認、また水温の変化など海洋に与える影響のほか、漁場環境への影響についても調べております。

今後とも範囲を広げ、調査を継続する予定です。なお調査にあたっては、警戒船を出してもらうなどして安全対策に十分留意いたします。

調査結果については各分野の専門家による分析を実施し、内容を精査します。またこれらの結果を漁協関係者に説明し、了解を得るため海底ケーブルの敷設工事に入る計画です。

牧草の収穫始まる 営農地拡大へ

飯良と本飯良、神浦に広がる18ヘクタールの営農地で、イタリアンの冬草が収穫期を迎えました。4月から順次刈り取りながら追肥も行っており、6月から2番刈りを実施しています。牧草は昨年と同じように島内の畜産農家の皆さまでに販売させていただいております。

冬草とは別に、今年から約16ヘクタールの営農地で夏草の栽培を計画しております。島内の牧草需要に応えられるよう、今後も営農地を拡大していく方針です。



収穫期を迎えた牧草の刈り取り作業